

### 1 自己評価及び外部評価結果

**【事業所概要(事業所記入)】**

事業所番号	2072900349		
法人名	社会福祉法人 幸充		
事業所名	グループホームくらし		
所在地	長野県北安曇郡松川村字南神戸4360番地17		
自己評価作成日	平成 25年 8月 23日	評価結果市町村受理日	平成 25年 10月 22日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	<a href="http://www.kaisokensaku.jp/20/index.php?action=kouhou_detail_2012_022_kihon=true&amp;jizyosyoCd=2072900349-00&amp;PrefCd=20&amp;VersionCd=022">http://www.kaisokensaku.jp/20/index.php?action=kouhou_detail_2012_022_kihon=true&amp;jizyosyoCd=2072900349-00&amp;PrefCd=20&amp;VersionCd=022</a>
----------	---

**【評価機関概要(評価機関記入)】**

評価機関名	コスモプランニング株式会社
所在地	長野市松岡1丁目35番5号
訪問調査日	平成 25年 9月 6日

**【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】**

当ホームでは、一泊旅行や季節・暦の行事もさることながら、日常的に外食やドライブ等外出に力を入れ、個々の外出等の希望については、出来る限り職員体制を整え希望に応じられるようにしている。また、買い物は必ずご利用者と行くようにし、特に日用品の買い物については、購入を希望しているご本人と同行し、ご本人に選んで頂けるようにしている。また、老健との併設を生かし大浴場での入浴や行事・デイケアへの参加も行き、地域の行事にも希望者を募り出来る限り参加している(三九浪、納涼大会、ふれあい会等)。  
 ご利用者個々にはそれぞれの主治医がいるが、看護師も介護員と兼務ではあるが勤務できているため、ご利用者の健康面の相談も随時行っている他、併設老健の施設長が管理者を兼務しているため、老健の看護師とも協力体制が出来ており、夜間や緊急時にも速やかな対応が行えている。入浴に関しては、毎日好きな時間に入浴して貰えるようにしている。  
 今まで、ご本人やご家族の希望により個々の活動の対応を出来るだけ行ってきただが、ご利用者の心身状態のレベルに差が生じてきたこともあり、より個別な活動・対応を心がけ、ご利用者個々の体力や状況に合わせて休息や活動を実施している。

**【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】**

安曇米で有名な穀倉地帯であり、男性長寿日本一に輝いた松川村に当ホーム「くらし」があり、隣接して同じ法人の介護老人保健施設がある。ホームは今年4月に10周年を迎えた。利用者それぞれに主治医はいるが、管理者が医師であり隣接老健の施設長であることやホーム看護師と老健看護師との連携体制も整備されていることから24時間365日、安全・安心の医療環境下にある。また、健康管理にも日々配慮がされているので家族も安心している。職員は利用者の思いを汲み取るために二者択一の分りやすい言葉がけて支援している。10時のお茶も「日本茶・・・?」、「紅茶・・・?」と希望を取り、お昼も「御飯?」、「麺類?」と聞くと、男性利用者が大きな声で「麺」と自分の気持ちを表していた。時には希望者が同数になることからジャンケンでメニューが決まることもあるという。食事の下ごしらえでも「自分の家で切っているようにね・・・」と職員の声かけがあり、利用者も「雨が降りそうだから洗濯物取り込んだよ」との気配りを示し、家族からは「以前より元気になった」、「歩行もしっかりしてきた」と喜びの声が聞かれている。利用者と職員がお互いを思いやる光景を見ていると心も和み自然に微笑んでしまう、そんなくらしが日々営まれているホームである。

**V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します**

項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当する項目に○印
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目: 23,24,25)	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目: 9,10,19)
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目: 18,38)	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目: 2,20)
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目: 38)	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目: 4)
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目: 36,37)	66	職員は、活き活きと働いている (参考項目: 11,12)
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目: 49)	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目: 30,31)	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目: 28)		